



豊監公表第10号

地方自治法第199条第2項の規定に基づき、平成26年度行政監査を実施したので、その結果報告を同条第9項の規定により、次のとおり公表します。

平成27年（2015年）3月30日

豊中市監査委員	酒本毅
同	久岡眞佐代
同	山本正美
同	酒井弘行

平成 26 年度

(2014 年度)

行政 監 査 結 果 報 告

テーマ「インターネットを利用した市情報の発信について」

豊中市監査委員

I. 監査の概要

1. 監査のテーマ

インターネットを利用した市情報の発信について

2. 監査のねらい

情報技術が発展し、市の情報発信は広報誌などの紙媒体に加えて、ケーブルテレビやインターネットが利用されるようになった。とりわけ、近年発展が著しいインターネットを利用した情報発信については即時性が高く、また多くの情報を発信でき、双方向の情報のやりとりもできる。

一方で、インターネットの情報を得るためには、通信環境と端末機器が必要であり、また情報の受け手から能動的に情報にアクセスしなければならず、情報の受け手が限定される。

そこで、今回インターネットによる情報発信の有効性・経済性について調査する。

3. 監査対象

本市がインターネットを利用して市民に対して行っている様々な情報発信について監査する。なお、電子申込みや電子決済などについても、インターネットを利用して情報のやりとりを行うシステムであり、今回の調査対象とした。

4. 監査対象部局

全部局

5. 監査の方法

監査対象部局に行政監査調書の提出を求めるとともに、必要に応じて担当者から説明を聴取し監査を行った。

6. 監査の期間

平成 26 年 12 月から平成 27 年 3 月まで

7. 監査の着眼点

- ① 各部局におけるインターネットを利用した情報発信状況について
- ② インターネット情報発信にかかる経費について
- ③ インターネット情報発信の周知方法について

II. 監査の結果

1. 本市のインターネットを利用した情報発信状況

本市における平成26年11月現在におけるインターネットを利用した情報発信状況は以下のとおりである。

部局別インターネットを利用した情報発信の開設数（平成26年11月現在）

	ホームページ	メール配信	SNS	動画配信	電子申込	合計	主なもの (HPはホームページ)
人権文化部		2				2	Toyonaka City Mail (外国人向け)
総務部					1	1	電子入札システム
財務部					5	5	ヤフー公金支払い「ふるさと納税」、モバイルレジ
市民協働部		4				4	くらしの安心メール
健康福祉部		3				3	認知症高齢者・障害者徘徊SOSメール
環境部	4				1	5	とよなかチャレンジ70(HP)、豊中エコショップ制度運営協議会ホームページ
会計室					1	1	ヤフー官公庁オークション
情報政策室	2		1		1	4	とよなか公共施設案内システム(HP)、マチカネっ人(SNS)
政策企画部	2		2	1		5	豊中市ホームページ 豊中市公式フェイスブック
こども未来部		3				3	放課後こどもクラブ連絡メール
危機管理室	1	1				2	豊中市雨量情報(HP)、緊急速報メール(エリアメール)
市議会事務局	1			1		2	豊中市議会会議録検索システム(HP)、豊中市議会インターネット議会中継
消防本部	1					1	豊中市消防本部公式ホームページ
教育委員会	3	7		1	2	13	豊中市立図書館ホームページ、スクールランチシステム(電子申込み)
市立豊中病院	1					1	市立豊中病院公式ホームページ
上下水道局	1					1	豊中市上下水道局ホームページ
合計	16	20	3	3	11	53	

(豊中市ホームページに掲載している各部局の情報については含まない。)

全 24 部局中独自に情報発信をしているのは 16 部局である。これ以外の部局でも政策企画部が所管する「豊中市ホームページ」に各部局のページがあり、そこで常時情報発信を行っている。

次に開設年度別状況を見ると、以下のとおりである。

開設年度別状況

開設年度	H20以前	H21	H22	H23	H24	H25	H26	合計
ホームページ	11	1		1			3	16
メール配信	6	4	1	5	2		2	20
SNS	1				1	1		3
動画配信	1					1	1	3
電子申込	3	1	2	1	2	1	1	11
合計	22	6	3	7	5	3	7	53

ホームページは平成 20 年度以前に開設されたものが多くそれ以外は平成 21 年度以降に開設されたものが多い。全体で見ると約 6 割が平成 21 年度以降に開設されている。

一番古いものが平成 9 年に開設された「豊中市ホームページ」であり、一番新しいものは平成 26 年 7 月に開設されたホームページ「とよなかチャレンジマイナス 70」である。

文字情報が体系的に整理されたホームページがまず開設され、その後メール配信¹や SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）²、動画などへと情報発信が広がっている。

2. 各情報配信の概要

今回の調査対象のうち、特徴的なものについて以下に紹介する。

¹ メール配信には、特定の市民とのメールのやりとりは含まず、本市から登録者へ一斉メール送信するものである。

² SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）とは、日記やメッセージなどを通じて友人や知人、共通の趣味を持つ人達との交流を目的としたサービスである。具体的にはブログやフェイスブックやツイッターがある。

(1) ホームページ

① 「とよなかチャレンジマイナス70」

豊中市地球温暖化防止地域計画 "チャレンジマイナス70プラン" を推進するための情報サイト

とよなかチャレンジ

マイナス70 CHALLENGE

HOME 省エネ相談会 省エネ診断 エコポイントチケット「とよか」 関連情報 お問い合わせ

開催報告

- 省エネ相談会(くらしかんまつり)**
省エネ相談会 10月25日(土) 10:00~15:00 くらしかんまつり(生活情報センターくらしかん) くらしかんで行われる恒例の「くらしかんまつり」にて省エネ相談会を行います...
- 省エネ相談会(コラボ祭り)**
省エネ相談会 10月17日(金) 10:00~15:00 コラボ祭り(千里文化センター「コラボ」) 千里文化センター「コラボ」で開催されたコラボ祭りの中で、省エネ相談会をさせ...
- チャレンジマイナス70推進協議会**
平成26年度第1回豊中市チャレンジマイナス70推進協議会 9月3日(水) 19:00~ 福祉会館 本事業の推進に関係する団体・商店街・事業者・行政部署などで 豊中市チャレンジマ...
- 省エネ相談会(環境交流センター)**
省エネ相談会 8月30日(土) 10:00~12:00 環境交流センター(リユースバザー) 本事業を実施している、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21が 指定管理者とし...
- 省エネマイスター研修会**
省エネマイスター研修会 7月18日(金) 中央公民館 今年度の省エネマイスター研修会を開催しました。対象となるまちの電気店、工務店の関係者が参加しました。この研修を受けて、...
- 省エネ相談会(コープ桜塚)**
省エネ相談会 7月17日(木) 10:00~14:00 コープ桜塚 今年度の省エネ相談会の初回をコープ桜塚で行いました。省エネ相談会では、省エネに関するアンケートや電気代、ガ...

新着情報

- ・3月17日(火)に「事業所・店舗で役立つ省エネのネタ」を開催します。チラシは[こちら](#)(PDF,170KB)
- ・エコポイントチケット「とよか」の使用期限は、2015年2月28日までです。まだお手元にお持ちの方は、早めにご使用ください。
- ・家電の省エネ診断の参加受付は12月28日で終了しました。チラシは[こちら](#)(PDF,375KB)
- ・エネルギー「見える化」モニターの参加受付は12月28日で終了しました。チラシは[こちら](#)(PDF,254KB)
- ・現在のところ、省エネ相談会の予定はありません。

URLアドレス	http://toyonaka5070.jp/index.html				
担当部局	環境部環境政策室	開設年月	平成26年7月	アクセス件数(H26/11月)	112件
<p>本市では平成62年度(2050年度)までに平成2年度(1990年度)比で温室効果ガスを70%削減することを目標としている。その目標を達成するためのひとつの方策として、市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業を特定非営利活動法人(NPO法人)に業務委託している。その委託されたNPO法人が市民向けイベントなどの実施レポートを発信しているのがこのホームページである。ホームページのおもなコンテンツは、省エネ相談会のお知らせや報告をはじめ、省エネマイスターとよばれる担当者が家庭訪問し、省エネ診断をすることや、その診断を受けた家庭などに対し付与されるエコポイント制度の周知などである。</p>					

② 「豊中市雨量情報」

豊中市雨量情報



■一覧表

10分雨量
時間雨量
日雨量

■外部リンク

[大阪府河川室ホームページ](#)
[国土交通省「防災情報提供センターホームページ」](#)
[気象庁ホームページ](#)
[大阪市ホームページ](#)

設置場所一覧

●注意事項

・本情報は、豊中市が独自に観測した参考情報であり、気象庁から発表される雨量情報とは異なる場合があります。正式な雨量情報については気象庁発表のものをご確認ください。

・本情報は豊中市の責任において提供しております。この情報に関するお問い合わせは、豊中市危機管理室までお願いします。

URLアドレス	http://toyonaka-suibou.jp/citizen/rainful_day.html		
担当部局	危機管理室	開設年月	平成21年9月
		アクセス件数 (H25年度)	未集計
豊中市独自の雨量計情報（市域13地点）をリアルタイムで発信しているホームページである。この雨量情報は、都市基盤部水路課の業務データを市民向けにも公開したものである。			

このホームページの他に同様のものとして「豊中市の大気環境情報」ホームページ（環境部環境政策室）があるが、そこではPM2.5をはじめとする大気汚染物質11種類の1時間ごとの情報や気温、風向、風速が公開されているほか、人に影響を及ぼす数値の目安も掲載されている。

この「豊中市雨量情報」においても、雨量の目安として、豊中市の過去最大雨量情報、過去市域で浸水被害が起こったときの雨量なども併せて掲載しておく、さらに有意義なものになると思われる。

③ 「豊中市議会会議録検索システム」

豊中市議会 会議録検索システム

メニュー

- 本会議の閲覧
- 委員会等の閲覧
- 会議録検索
- 操作説明
- 市議会トップページ
- 豊中市トップページ

会議録の検索

検索語 詳細検索はこちら

表示順の指定 新しい会議から表示 古い会議から表示

検索実行 リセット

▶ 会議録の表示、ダウンロードの操作説明 (新しいウィンドウが開きます)

2452件の日程がヒットしました。 ◆をクリックすると発言者を表示します。

平成 27年 平成 26年 平成 25年 平成 24年 平成 23年 平成 22年 平成 21年 平成 20年 平成 19年 平成 18年 平成 17年 平成 16年 平成 15年 平成 14年 平成 13年 平成 12年 平成 11年 平成 10年 平成 09年 平成 08年 平成 07年 平成 06年 平成 05年 平成 04年 平成 03年 平成 02年 平成 01年

◆平成27年 1月23日防災対策調査特別委員会,01月23日-目次

◆平成27年 1月23日防災対策調査特別委員会,01月23日-01号

平成 27年 平成 26年 平成 25年 平成 24年 平成 23年 平成 22年 平成 21年 平成 20年 平成 19年 平成 18年 平成 17年 平成 16年 平成 15年 平成 14年 平成 13年 平成 12年 平成 11年 平成 10年 平成 09年 平成 08年 平成 07年 平成 06年 平成 05年 平成 04年 平成 03年 平成 02年 平成 01年

URLアドレス	http://toyonaka.gijiroku.com/gika			
担当部局	市議会事務局議事課	開設年月	平成13年7月	アクセス件数 (44,057件

平成元年以降の会議録が検索可能であり、その情報をダウンロードし印刷もできる。検索方法として時系列によるもののほか、検索したい語句によるフリーワード検索も可能であり、その語句に関する本会議や委員会での質問答弁を見ることができる。本会議開催から会議録が公開されるまで数か月を要するが、その間はインターネット議会中継の動画で本会議の内容を知ることができる。

(2) メール配信

本市においては、主に「とよなか市メール配信システム」と「豊中市立図書館メール配信システム」の2つのシステムを利用して市民等へ様々なジャンルのメール配信を行っている。

① 「とよなか市メールマガジン」



とよなか市メールマガジン

配信内容

配信内容	説明
<input type="checkbox"/> ひとり親家庭の皆さんへ	ひとり親家庭の方を対象とした制度やイベント等の各種情報をお知らせします。
<input type="checkbox"/> とよなかしごと情報「ジョブメル！」（合同説明会・面接会）	合同説明会や面接会などのしごと情報をお知らせします。
<input type="checkbox"/> とよなかしごと情報「ジョブメル！」（就職支援講座・セミナー）	就職支援講座などのしごと情報をお知らせします。
<input type="checkbox"/> ぐらしかん（消費生活課）イベント情報	消費生活に関するイベント情報などをお届けします。
<input type="checkbox"/> ぐらしの安心メール	消費生活相談の内容や悪質商法などの手口、消費生活に関する情報などをお届けします。
<input type="checkbox"/> 市民課からのお知らせ	住民票等のコンビニ交付や休日窓口の情報を市民課からお知らせします。
<input type="checkbox"/> 徘徊SOS情報	警察に行方不明者届が出された高齢者・障害者の情報をお知らせします。 （徘徊者探しにご協力いただける方の登録をお願いいたします。）
<input type="checkbox"/> 子育てイベント情報（未就園児〈3歳未満〉）	子育て支援センターほっぺや公立・私立幼稚園で開催されるイベント情報などをお届けします。
<input type="checkbox"/> 子育てイベント情報（幼児〈3歳以上6歳以下〉）	子育て支援センターほっぺや公立・私立幼稚園で開催されるイベント情報などをお届けします。
<input type="checkbox"/> ボランティア情報	ボランティアに関する講座やイベント情報のほか、募集案内なども配信します。
<input type="checkbox"/> 教育委員会メールマガジン	教育委員会が実施する事業の報告や行事案内などをお届けします。
<input type="checkbox"/> Monthly City Information (Monthly Info)	-
<input type="checkbox"/> Monthly City Information (Events)	-
<input type="checkbox"/> おマチカネ通信（福祉事業者等向け）	介護サービス・障害福祉サービス事業者、社会福祉施設等にお勤めの皆さんに役立つ情報を配信。

URLアドレス	https://service.sugumail.com/toy				
担当部局	健康福祉部 地域福祉室 他	開設年月	平成23年 リニューアル	配信閲覧回数（	71,673件
<p>徘徊SOS情報をはじめ14のジャンルから希望するものを選び登録すると、メールマガジンが送付されてくる。ジャンルの主なものとしては、悪質商法など消費生活に関する情報を配信している「ぐらしの安心メール」や、市民課窓口の臨時開設などを知らせる「市民課からのお知らせ」などがある。また、これらのうちいくつかは過去に配信されたメールをホームページ上で読むことができる。</p>					

なお、この「とよなか市メールマガジン」と同様に「とよなか市メール配信システム」を利用し、小中学校等の保護者へ各学校から修学旅行先からの行程連絡や近隣での不審者情報などの情報も配信している。

② 「豊中市立図書館メールマガジン」



[HOME](#) > [お知らせ・行事案内](#) > [メールマガジンについて](#)

メールマガジンについて

メールマガジンについて

豊中市立図書館のメールマガジンは次の3種類です。

- ◇「イベント情報」: 図書館の行事案内を随時配信します。
- ◇「図書館案内」: 図書館及び豊中市からくらしに役立つ情報を随時配信します。
- ◇「定期配信」: 豊中市立図書館新着案内を定期的に配信します。
利用者ご自身が希望のジャンルを選択することができます。

★[豊中市立図書館メールマガジンバックナンバーをみる](#)

申し込みおよび設定変更の流れ

メールマガジンの配信をご希望される方は、以下の手順にしたがって申し込みをしてください。

1. 「[豊中市立図書館メールマガジン利用規約](#)」をご覧になり、同意の上、「豊中市立図書館メール配信サービス画面へ」をクリックします。

豊中市立図書館メール配信サービス画面

- メール配信をご希望の方はこちらをクリックし、メールを送信してください。
題名に「P03」と入力してください。本文には何も記入しなくて結構です。
区分設定画面へのURLを掲載したメールを返信します。
- 配信解除をご希望の方はこちらをクリックし、メールを送信してください。
題名、本文共に何も記入しなくて結構です。
アドレス削除後、配信解除完了メールを返信します。

携帯電話への配信をご希望の方は、携帯サイトからお申し込みください。
携帯リイ付のURLをあなたの携帯にメールする

URLアドレス	https://www.lib.toyonaka.osaka.jp				
担当部局	教育委員会事務局 読書振興課	開設年月	平成21年12月	配信閲覧回数(H25年度)	35,033件
<p>豊中市立図書館が独自に行っているメールマガジンであり、新着図書案内を配信している「定期配信」、読み聞かせ会などの図書館主催の催しの案内である「イベント情報」のほか「図書館案内」の3つのジャンルがある。また、過去に配信されたメールマガジンも図書館ホームページで閲覧できる。</p>					

(3) SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）

ブログやフェイスブック、ツイッターなどSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）と呼ばれる利用者相互の交流を目的としたインターネットサー

ビスが民間事業者によって提供され、多くの人に利用されている。本市においてもいくつかのSNSを開設している。

①「マチカネっ人」

URLアドレス	http://sns.machikanet.jp/			
担当部局	情報政策室	開設年月	平成18年12月	アクセス件数 (1,649,572件)
<p>本市が運営している地域SNSであり、会員登録し地域情報などを相互でやりとりしている。主なコンテンツは日記で、会員が書き込んだ日記について他の会員がコメントをつけることで情報のやりとりを行っている。また会員相互は直接メール機能でやりとりもできる。これらの日記やコメントの約6割は非公開となっていないため会員以外の誰でも閲覧可能であり、アクセス数を増やす要因となっている。</p>				

② 「豊中市公式フェイスブック」

facebook

メールまたは携帯番号 パスワード

ログイン

ログインしたままにする パスワードを忘れた場合はこちら

千里中央公園のあほんだら獅子（新千里東町）

豊中市
さんはFacebookを利用しています。

Facebookに登録して、豊中市さんや他の友達と交流を深めましょう。

Facebookに登録 ログイン

Cover Photo

豊中市
政府機関

タイムライン 基本データ 写真 レビュー いいね! 動画

ユーザー

★★★★★
いいね! 1,777件
チェックイン 1,043件

情報

豊中市の魅力発信し、豊中への愛着を高め、豊中のファンを増やすことを目的に公式フェイスブックページを開設しました!
豊中に関する楽しい話題が満載のページをめざます!

http://www.city.toyonaka.osaka.jp/

写真

豊中市

20時間前

【豊中なう】東日本大震災被災地への支援と交流のシンボルとしてサクラを植樹
今日で東日本大震災から4年。そして今年で阪神・淡路大震災から20年。2つの大震災の犠牲者を追悼するとともに、東日本大震災の被災地への支援と交流を今後も継続していくシンボルとして、野田中央公園（野田町）にサクラの植樹を行いました。
植樹したのは、サクラの木2本。この「2」は、阪神・淡路大震災から20年の節目であることと同震災と東日本大震災の2つの震災を表しています。豊中市は、平成25年（2013）に被災地の岩手県大槌町と同県陸前高田市にサクラを贈る「とよなかサクラプロジェクト」を実施。毎年春には満開のサクラを見ながら復興に向けて頑張る希望の象徴としてもらうとともに、継続的な支援と交流を続ける証としています。
阪神・淡路大震災では、大阪府内最大の被害があった豊中市。サクラの木の成長とともに、震災の記憶を風化させないことが大切です。自分と大切な人の命を守るために、非常用持ち出し袋や災害発生時の避難場所、連絡方法などを改めて、家庭でご確認ください。

... もっと見る

URLアドレス	https://www.facebook.com/citytoyono		
担当部局	政策企画部広報広聴課	開設年月	平成25
		アクセス件数	(420,048件)

民間事業者が運営しているSNSであるフェイスブックの豊中市ページである。ほぼ毎日、本市の情報が公開されており、市ホームページや広報誌とはちがったトピックス形式で短い文章で読みやすいタイムリーな楽しい記事が読める。またシェアと呼ばれる共有機能で閲覧した人がこれらの記事を他の人にもすすめることができ、情報の拡散周知効果もある。

(4) 動画配信

文字情報がメインのホームページに加えて、音声映像情報である動画配信も本市では行っている。

① 「とよなかチャンネル (YouTube)」

豊中市 **TOYONAKA CHANNEL**

音声読み上げ・文字拡大 | Multilingual | 携帯サイト | サイトマップ

キーワードを入力 検索 ▶ 検索について

暮らし・手続き | 子育て・教育 | 健康・福祉・医療 | 人権・文化・スポーツ | まちづくり・環境 | 市政情報 | 施設案内

トップページ > 市政情報 > 広報 > とよなかチャンネル

とよなかチャンネル

1ch とよなかニュース

2ch あなたがいてとよなか

3ch とよなか歴史探訪

4ch とよなか魅力発見

5ch マチカネ館

6ch かたらいプラザ

7ch 豊中市
プロモーション動画

What's new! 新着動画

【2015年2月】
豊中っ子「原田少年野球部」

【2015年1月】
豊中っ子「桜井谷東小学校」
豊中っ子「大阪大学ボランティアサークル」
体操「キャラクター大集合」
豊中105町「若竹町」

お問合せ

政策企画部 広報広聴課
〒561-850
豊中市中桜塚3丁目1番1号
豊中市役所第一庁舎3階
電話：06-6858-2028
ファクス：06-6842-2810

「とよなかチャンネル」では、市内で行われた催しやまちの魅力など、豊中の動きを動画により生き生きとお伝えしています。

□ 豊中市公式ユーチューブページ運用ポリシー(PDF:164KB)
「とよなかチャンネル」を通じての情報発信にあたり、利用者誤解や混乱が生じないよう、豊中市公式ユーチューブページの運用ポリシーを定めています。内容を確認、同意の上、ご利用ください。
また、動画再生後にいくつか関連動画が掲載されますが、豊中市の公式動画ではないものも含まれています。

豊中市広報番組 かたらいプラザ

かたらいプラザ (2015年3月11日から3月20日まで放送分)

長興寺南歩第一号線
自転車で降りるときに速度が出ないよう、迂回した道となっており、地域の人からは「くねくね道」と呼ばれている

平成27年(2015年)3月11日から3月31日まで放送分

「かたらいプラザ」はJ:COM豊中・池田(11ch)の豊中市内で放映している市の広報番組で、毎日午前9時、正午、午後10時からの30分間です。

企画:豊中市、制作:J:COM豊中・池田

URLアドレス	http://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/kouhou/t_channel/index.html				
担当部局	政策企画部 広報広聴課	開設年月	平成25年6月	再生回数 (H25年度)	35,456件
民間事業者が提供する動画サービスユーチューブの豊中のページである。ケーブルテレビで放送している市広報番組「かたらいプラザ」の動画配信や、市ゆかりの著名人からのメッセージ、豊中市のPR映像などを見ることができる。					

以上の他にも、市議会の本会議の様子をリアルタイムで配信する「豊中市議会 インターネット議会中継」や、成人式に参加できない新成人や保護者等のために本市が主催する成人式の様子をリアルタイム配信する「成人式生中継動画配信」が行われている。なお、議会中継はその後会議録が公開されるまでの間、動画がいつでも見ることができる。

(5) 電子申込みなど

市があらかじめインターネット上でなんらかの情報を発信し、それに対して利用者がインターネット上で申込みをする電子申込みシステムも本市では行っている。

① 「スクールランチシステム」

豊中市中学校給食 - A70ック -



URLアドレス	http://www.school-lunch.net/Toyon			
担当部局	教育委員会学校給食室	開設年月	平成25年12月	アクセス件数 (
7,517件)				
<p>本市が市立中学校で実施している中学校給食（弁当配食）の予約申し込みができるサイトである。あらかじめ会員登録し給食費をコンビニエンスストアで前払いしておけば、1食分の利用でもインターネット上での申込みが可能となり、学校まで配達してくれる。平成26年11月の配食数の実績（市立中学校全18校中7校実施）は約3,500食である。</p>				

② 「ヤフー公金支払『ふるさと納税』豊中市を応援するための寄附金」

YAHOO! JAPAN 公金支払い いつでも便利に新規取得 ログイン Yahoo! JAPAN ヘルプ

豊中市 TOYONAKA CITY 大阪府豊中市
豊中市を応援するための寄附金

ツイート 585

お支払いの前に 納付情報を入力 支払い情報を入力 内容を確認 支払い手続き完了

ふるさと納税には、事前^①に地方公共団体へ「ふるさと納税のお申し出」をいただく必要があります。



ふるさと納税について

- ▶ ふるさと納税って何?
- ▶ 控除額について
- ▶ 使い道
- ▶ 特典

お問い合わせ先

- ▶ お問い合わせ

お申し込み手続き

ステップ 1 ふるさと納税のお申し出

ふるさと納税

豊中市 ふるさと納税 のページ

外部サイト

各地方公共団体ページへ遷移し「ふるさと納税のお申し出」をしてください。
※お申し出からメールの送付まで数日を要する場合があります。

ステップ 2 大阪府豊中市からのお知らせメールを用意して、手続き開始！

〇〇 〇〇 様
この度は、「豊中市を応援するための寄附金」のお申込みをいただき、誠にありがとうございます。
クレジットカードによる納付用(支払番号)と(確認番号)をお知らせします。
Yahoo!公金支払いのふるさと納税のページから「大阪府豊中市」を選択し、注意事項などをご確認のうえ、以下の番号を入力してお手続きをお願いします。

【クレジットカード納付番号】
支払番号: 387654321387
確認番号: 3876

【Yahoo!公金支払い - ふるさと納税のページ】
<http://koukin.yahoo.co.jp/furusato-nouzei/index.html>

——お問い合わせ先——
大阪府豊中市財務部財政室寄附金担当
電話 06-6858-2739
FAX 06-6858-3184
email zaisei@city.toyonaka.osaka.jp

「ふるさと納税のお申し出」をしていただきますと大阪府豊中市より左記のようなメールが送付されます。

納付情報入力画面で、お手元に届いた「豊中市を応援するための寄附金」お支払番号のお知らせメールに記載されているクレジットカード納付用「支払番号」および「確認番号」の入力が必要になります。

手続きを開始 >>>

大阪府豊中市へのお問い合わせはこちら

URLアドレス	http://koukin.yahoo.co.jp/furusato-nouzei/index.html				
担当部局	財務部財政室	開設年月	平成24年9月	申込数(H25年度)	12件
<p>本市へ寄附をする場合、納付書や振込書により銀行窓口で支払わなければならなかったが、このサイトを利用すれば、自宅でインターネットを利用して寄附金のクレジットカード払いができる。平成25年度におけるこのサイトを利用した寄附金収入は、350,000円（12件）であった。</p>					

3. 利用閲覧頻度について

各ホームページの平成25年度におけるページ閲覧回数（アクセス件数）の上位10位を見ると、以下のとおりである。

年間アクセス状況（平成25年度 5,000アクセス以上）

順位	部局名	名称	種別	目的	年間アクセス数	1日平均
1	教育委員会	豊中市立図書館ホームページ	HP	図書館の広報	24,457,143	67,006
2	政策企画部	豊中市ホームページ	HP	各種制度の概要や手続方法、講座・イベント案内、各分野のまちづくりの推進に欠かせない情報等さまざまな行政情報をわかりやすく積極的に発信し、インターネットを通じて、市民がさまざまな手続を行ったり、市とコミュニケーションを図ったり、利便性と双方向性を兼ね備えた電子市役所の総合窓口として開設し運営。	7,622,065	20,882
3	市立豊中病院	市立豊中病院公式ホームページ	HP	市民への情報発信。医師、看護師募集。その他求人。	2,239,833	6,137
4	情報政策室	マチカネっ人	SNS	パソコンや携帯電話を利用して、豊中市に住む・働く・関心のある人々のためのコミュニケーションや情報共有を行う機能を提供する。	1,649,572	4,519
5	教育委員会	オーパス・スポーツ施設情報システム	電子申込	スポーツ施設の利用申込	935,046	2,562
6	政策企画部	豊中市公式フェイスブック	SNS	まちの身近な話題や出来事、地域の隠れた魅力を掘り起こす企画の他、「高校野球発祥の地」といった誰かに自慢したくなるような豊中の魅力などをタイムリーに紹介する。	420,048	1,151
7	上下水道局	豊中市上下水道局ホームページ	HP	お客さまに上下水道事業に対する理解を深めていただく手段の一つとして開設。	369,907	1,013
8	政策企画部	豊中市ブログ「マチカネくんのとよなか草子」	SNS	豊中市内の楽しい出来事を分かりやすく親しみやすい語り口で紹介する。	140,717	386
9	情報政策室	地図情報とよなか	HP	市の保有する地理空間情報をインターネット上で公開し、住民サービスの向上を図る。	111,417	305
10	情報政策室	とよなか公共施設案内システム	HP	システムを利用して貸出可能な市の文化施設の空室情報や利用者の予約状況確認を行える。	48,821	134

（凡例） HP：ホームページ SNS：ソーシャルネットワーキングサービス

図書館のホームページのアクセス数が多いのは、このホームページで蔵書検索や貸出し予約等ができるためである。

次に、メールマガジンは、事前に配信登録が必要であり、登録をした者にのみメールが配信される。そこでホームページの閲覧回数に相当する配信閲覧回数を見ると、以下のとおりである。

年間メールマガジン閲覧状況

順位	部局名	名称	目的	登録者数 H26/11月 現在	配信 回数H25	閲覧回数 (概算) H25
1	教育委員会	小学校中学校連絡メール	学校から保護者への連絡	24,242	1,825	780,660
2	危機管理室	緊急速報メール（エリアメール）	豊中市域内に滞在する者に対し「災害・避難情報」や「津波警報」など緊急情報を携帯電話へ発信する。	400,000	1	400,000
3	健康福祉部	徘徊SOSメール（事業名） 認知症高齢者・障害者徘徊SOSメール（公開名称）	携帯電話のメール機能を用いる「徘徊SOSメール」の運営により、メール受信登録者による地域ぐるみで認知症徘徊高齢者等の早期発見に寄与する。	1,113	31	34,503
4	市民協働部	くらしの安心メール	消費生活情報の提供を行い、高齢者をはじめ消費者被害の早期発見や予防と拡大防止に努める。	790	31	24,490
5	教育委員会	豊中市立図書館メールマガジン（イベント情報）	図書館で行われるイベント情報を配信する。	479	37	17,723
6	教育委員会	幼稚園連絡メール	幼稚園から保護者への連絡	1,026	93	12,107
7	こども未来部	放課後こどもクラブ連絡メール	放課後こどもクラブから保護者への連絡	2,205	232	11,335
8	教育委員会	豊中市立図書館メールマガジン（図書館案内）	市各部局のくらしに役立つ情報を配信する。	531	18	9,558
9	教育委員会	豊中市立図書館メールマガジン（定期配信）	図書新着案内を定期的に配信する。	646	12	7,752
10	教育委員会	豊中市教育委員会メールマガジン	一般市民や教育関係者に対して教育委員会の情報を発信する。	537	12	6,444
11	こども未来部	保育所連絡メール	保育所から保護者への連絡	1,372	76	5,564
12	市民協働部	とよなかしごと情報「ジョブメル！」	求人者及び求職者双方の支援のため、合同面接会・説明会、セミナー等の案内を配信している。	252	14	3,528
13	市民協働部	とよなか産業メルマガ	行政施策等といった産業関連情報や中小企業の取り組み事例を紹介することにより、市内中小企業の支援制度の活用や経営改善の取り組みを促し、地域経済を活性化する。	223	11	2,453
14	こども未来部 他	ひとり親家庭の皆さんへ	ひとり親家庭の方を対象とした制度やイベント等の各種情報をお知らせする。	257	6	1,542
15	人権文化部	Toyonaka City Mail	外国人等のメルマガ登録者に多言語広報「とよなかしからのお知らせ」英語版をお知らせする。	37	24	840
16	市民協働部	市民課からのお知らせ	住民票等のコンビニ交付や休日窓口の情報を市民課からお知らせする。	163	2	326
17	健康福祉部	ボランティア情報メール	ボランティアに関する講座やイベント、ボランティア募集情報等を携帯メールを利用して配信し、ボランティア人材の確保およびボランティア活動の推進に寄与する。	544	0	0
18	健康福祉部	とよなか健康福祉おマチカネ通信	介護保険・障害福祉サービス事業者や社会福祉施設等にお勤めの人を対象に、指導監査の現場で気づいたことやエピソード、利用者支援で大切なことや役立つ情報を400字程度でメールにて配信する。	279	—	—

メール配信にかかる費用はメールを実際に配信しなくても配信登録メールアドレス数に応じて生じるので、必要性が低くなったメールジャンルについては何らかの見直しが必要である。

4. 経費と収入について

平成 25 年度の年間経費について見ると以下のとおりである。ただしインターネットを利用した情報発信に直接かかった経費だけを抽出することが難しいものが多く、比較は容易ではない。例えば図書館のホームページにかかった経費は多額であるが、これには蔵書管理システム、貸出し予約システム、メール配信システムなどに加えて図書館内部業務システムも含まれている。

経費は前述のメールとは異なり、原則ホームページ閲覧数にかかわらず経費は一定であるので、閲覧数が多くなればなるほど費用対効果の経済性が高まると言える。

年間経費（平成25年度 5万円以上）

順位	部局名	担当課	名称	種別	目的	開設年	(参考) H25 経費 (円)
1	教育委員会	読書振興課	豊中市立図書館ホームページ	HP	図書館の広報	平成13年4月	48,869,729 *
2	教育委員会	教育センター	豊中市教育センターホームページ	HP	豊中市教育センターは、教育に関する専門的、技術的事項の研究及び調査を行い、あわせて教育関係職員の研修を行う。また、子供の心理・発達に関する悩みの相談、小・中学生の理科展、親子理科講座など市民向けの事業もを行っている。	平成13年10月	20,190,660 *
3	市議会事務局	議事課	豊中市議会インターネット議会中継	動画	市政の情報公開の一環として、どなたでも豊中市議会の本会議の内容を視聴できるようにするため。	平成20年9月	10,542,304
4	教育委員会	スポーツ振興課	オーバス・スポーツ施設情報システム	電子申込	スポーツ施設の利用申込	平成8年4月	8,389,892 *
5	情報政策室	情報政策室	とよなか公共施設案内システム	HP	システムを利用して貸出可能な市の文化施設の空室情報や利用者の予約状況確認を行える。	平成19年4月	7,602,840
6	教育委員会	学校給食室	スクールランチシステム	電子申込	中学校給食の予約管理をするため、中学校の生徒、保護者に対して、給食の情報を提供。	平成25年12月	7,174,965 *
7	政策企画部	広報広聴課	豊中市ホームページ	HP	各種制度の概要や手続方法、講座・イベント案内、各分野のまちづくりの推進に欠かせない情報等さまざまな行政情報をわかりやすく積極的に発信し、インターネットを通じて、市民がさまざまな手続を行ったり、市とコミュニケーションを図ったり、利便性と双方向性を兼ね備えた電子市役所の総合窓口として開設し運営。	平成9年3月	5,388,600

順位	部局名	担当課	名称	種別	目的	開設年	(参考) H25 経費 (円)
8	総務部	契約検査室	電子入札システム	電子申込	工事請負契約並びに工事に係る設計、監理、調査等及び測量調査の委託業務において発注案件の公表から入札結果の公表までの一連の手続をインターネットを利用し行えるため。	平成16年9月	4,172,151
9	財務部	税務企画課	eLTAX(地方税ポータルシステム)	電子申込	地方税の電子申告	平成21年12月	4,130,000
10	危機管理室	危機管理室	豊中市雨量情報	HP	防災目的で、豊中市民を対象に市内の雨量情報を発信。	平成21年9月	4,058,949 *
11	環境部	環境政策室	豊中市 市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業	HP	市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業や省エネに関する取組みを市民に対して継続的に情報発信し、広く参加を呼びかけるため。	平成23年11月	3,360,000 *
12	情報政策室	情報政策室	地図情報とよなか	HP	市の保有する地理空間情報をインターネット上で公開し、住民サービスの向上を図るもの。	平成12年12月	2,160,000
13	情報政策室	情報政策室	とよなか市メール配信システム	メール	市民向けメルマガ、学校関係連絡メールなど	平成23年01月	1,845,900
14	情報政策室	情報政策室	マチカネっ人	SNS	パソコンや携帯電話を利用して、豊中市に住む・働く・関心のある人々のためのコミュニケーションや情報共有を行う機能を提供する。	平成18年12月	1,560,930
15	情報政策室	情報政策室	豊中市電子申込み等受付システム	電子申込	市民と直接的な情報交換が可能となり、事務コストの省力化や迅速化、正確性の向上、さらには行政サービスの質的向上。	平成17年4月	1,302,840
16	市立豊中病院	病院総務室	市立豊中病院公式ホームページ	HP	市民への情報発信。医師、看護師募集。その他求人。	平成18年4月	880,000
17	市議会事務局	議事課	豊中市議会会議録検索システム	HP	市政の情報公開の一環として、どなたでも豊中市議会の本会議・委員会等の会議録の内容を閲覧・検索できるようにするため。	平成13年7月	604,800
18	財務部	納税管理課	モバイルレジ	電子申込	モバイルバンキングを利用した市税の収納手段の提供。	平成23年5月	202,095
19	教育委員会	青少年育成課	若者情報サイトとよとよ	HP	若者を対象とした豊中市の情報発信	平成19年4月	148,512
20	政策企画部	広報広聴課	豊中市公式フェイスブック	SNS	まちの身近な話題や出来事、地域の隠れた魅力を掘り起こす企画の他、「高校野球発祥の地」といった誰かに自慢したくなるような豊中の魅力などをタイムリーに紹介するため。	平成25年5月	141,377
21	教育委員会	青少年育成課	成人式生中継動画配信	動画	成人式記念式典の同時中継	平成26年1月	84,000
22	消防本部	消防総務室	豊中市消防本部公式ホームページ	HP	市民等を対象に防火防災思想の普及啓発、消防関係法令及び消防の実態並びに災害等の情報をホームページで正しく伝えるため。	平成16年3月	63,792

(註) *経費には他の委託料も含まれる。

平成25年度の年間収入(広告収入)は2つのホームページで収入があがっている。ひとつは「豊中市ホームページで約217万円(広告88件)」で、もうひとつは「豊中市立図書館ホームページ」で約13万円(広告6件)である。

アクセス数が多いホームページでは広告収入が見込まれ、またメール配信にお

いても広告収入が得られる可能性はあると思われる。特にメールマガジンは一定読者が限定されているので、事業者においてはターゲットをしぼった広告ができ、効果は高いと思われる。

5. 周知方法等について

(1) 周知方法

インターネットを利用した情報発信の費用対効果を高めるには、より多くの人に閲覧してもらうことが重要であり、そのためには情報発信をしていることを周知する必要がある。

周知方法としては、インターネット上で周知することと、それ以外の周知方法がある。

インターネット上での周知方法としてもっとも簡単で効果的なのが、市公式ホームページ「豊中市ホームページ」上にその情報発信サイトのホームページアドレスなどを掲載すること（リンク貼り付け³）と思われる。調査した53の情報発信についてはすべて市ホームページにホームページアドレスなどが掲載されていた。

またホームページ上の情報が更新されたことを通知する機能（RSSフィード）を活用して、閲覧数を増やすための手段を講じているホームページが8件あり、「豊中市公式フェイスブック」や豊中市公式ユーチューブチャンネル「とよなかチャンネル」でリンクなどを貼っているものもあった。

インターネット上での情報発信のメリットは即時性であるので、こういった更新情報を知らせる機能はさらに活用すべきだと思われる。

このほかにメールマガジンの中には、過去に配信したメールのバックナンバーをホームページ上で公開し、メールマガジン登録者以外にも閲覧できるようにしていたものもあった。

インターネットの情報発信のメリットには、即時性に加えて情報の蓄積と検索の容易さがあるので、メールマガジンなどの情報もバックナンバーとして過去に配信した情報を公開してみてもどうか。

インターネット以外の周知方法としては、窓口でのチラシ配布や、講座や研修会における説明やチラシ配布、広報誌での宣伝などが行われていた。インターネット上での周知だけでなく、広くあらゆる機会をとらえての周知が必要だと思われる。

³ リンク貼り付けとは、ホームページから直接別のサイトへ簡単に切替えることのできるホームページ上の機能である。

(2) 危機管理体制

インターネットを利用した情報発信の仕組みは、電子データである情報をサーバーとよばれるコンピュータに蓄積し、閲覧者はインターネットを通じてそのサーバーにアクセスして情報を取得するというものである。

災害などが生じた場合、インターネットを利用した情報発信ができなくなるのは、サーバーに電源が供給されない場合、サーバー自体が破損した場合などのサーバー本体の不具合と、インターネット回線の不通が考えられる。

災害にそなえて、サーバーに関しては、自家発電や二重電源の確保、データの定期的なバックアップなどの対応がとられている。

サーバーの多くは外部サーバーであるが、いくつかは市庁舎の内部サーバーを利用している。外部サーバーでは契約者等へ災害時の対応についての確認をしておくとともに、内部サーバーについてもいま一度災害時の対応を確認されたい。

インターネット回線の不通については、災害時にはホームページが閲覧できなくなったり、メールの遅延が生じる場合があるので、さらに多くのチャンネルを準備しておくことも重要だと思われる。特にツイッターなどのSNSは災害時でも有用だったこともあるので、市においても活用してみてもどうだろう。

なお、災害時には市情報の信頼性がより求められるので、普段から他人による「なりすまし」や「乗っ取り」を防止すべく、パスワードの管理、定期的な更新をするなどの危機管理体制を徹底されたい。

(3) 障害者等への配慮（ウェブアクセシビリティ）について

障害者などでも健常者などと同様にインターネット上の情報を容易に取得できるための配慮をアクセシビリティの配慮というが、このアクセシビリティを高めることにより、さらに多くの人に閲覧してもらうことが可能である。特に公共機関にはこのアクセシビリティを意識した情報発信が求められる。

ホームページなどについてアクセシビリティの対応状況は以下のとおりである。

ホームページなどのアクセシビリティ配慮状況

正式名称	部局名	色反転	文字拡大	画像に代替テキスト	音声読み上げ機能	翻訳機能	本文にジャンプ *1	見出し設定 *2	サイトマップ *3	サイト内検索 *4	更新日の明示 *5	作成者、連絡先の明示	RSSフィード機能	動画に字幕
豊中市ホームページ	政策企画部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
豊中市教育センターホームページ	教育委員会	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
豊中市立図書館ホームページ	教育委員会	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-
豊中市消防本部公式ホームページ	消防本部	×	△	○	×	×	×	○	△	○	○	○	×	-
市立豊中病院公式ホームページ	市立豊中病院	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	-
豊中市上下水道局ホームページ	上下水道局	×	△	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-
とよなか都市創造研究所ウェブサイト	政策企画部	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	-
若者情報サイトとよとよ	教育委員会	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
豊中市 市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業	環境部	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	-
とよなかチャレンジ70	環境部	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	-
豊中エコショップ制度運営協議会ホームページ	環境部	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	-
豊中市雨量情報	危機管理室	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	△	×	-
豊中市の大気環境情報	環境部	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	-
とよなか公共施設案内システム	情報政策室	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	-
豊中市議会会議録検索システム	市議会事務局	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	-
マチカネっ人	情報政策室	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	-
とよなかチャンネル	政策企画部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	△
豊中市議会インターネット議会中継	市議会事務局	×	×	△	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×

正式名称	部局名	色反転	文字拡大	画像に代替テキスト	音声読み上げ機能	翻訳機能	本文にジャンプ *1	見出し設定 *2	サイトマップ *3	サイト内検索 *4	更新日の明示	作成者、連絡先の明示 *5	RSSフィード機能	動画に字幕
豊中市粗大ごみ受付センターインターネット受付	環境部	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	○	×	-
スクールランチシステム	教育委員会	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	-
ふくしねっととよなか (H27/3市ホームページに統合)	(参考) 豊中市社会福祉協議会	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	-

(平成27年3月調査)

(凡例) ○: おおむね対応 △: 一部対応 ×: 未対応

- *1 「本文にジャンプ」とは、パソコン画面読み上げソフトを利用してホームページを閲覧する視覚障害者が、ホームページの上部のメニューをとばして、いきなり本文へジャンプできるホームページの補助機能である。
- *2 「見出し設定」とは、パソコン画面読み上げソフトを利用してホームページを閲覧する視覚障害者が、容易に本文を探ることができるように、本文見出し書式が組み込まれたホームページである。
- *3 「サイトマップ」とは、そのホームページの構造が樹形図（ツリー表示）で一覧してわかるようにまとめたページである。
- *4 「サイト内検索」とは、そのホームページの情報に限定して検索できる機能である。
- *5 「作成者、連絡先の明示」とは、ホームページのさまざまなページについて、そのページは誰が作成し、そのページ内容について誰に問い合わせをすればいいかを明示した表記である。聴覚障害者への配慮として、連絡先には電話番号以外にFAX番号やメールアドレスを明示することが必要である。

アクセシビリティへの配慮の具体例としては、視覚障害者に対するものとして文字の拡大、白黒反転表示、画像に説明書きなどの代替テキストなどがあり、聴覚障害者に対しては映像字幕、識字障害者に対しては音声読み上げ機能など、日本語を読めない外国人に対しては翻訳機能などがあげられる。

豊中市ホームページは平成 25 年度にリニューアルされアクセシビリティへの配慮が今回の監査対象において最も行き届いている。⁴

本市では豊中市ホームページ以外にも複数の独自ホームページがあるが、アクセシビリティの観点からも、特段の事情がない限り、豊中市ホームページへ統合するか、あるいは、同等のアクセシビリティについての配慮をするべきであろう。

⁴ 本市の公式ホームページである「豊中市ホームページ」は、障害者・高齢者のホームページの利用に配慮する指針である「日本工業規格 JIS X 8341-3:2010」や「総務省 みんなの公共サイト運用モデル改訂版(2010年度)」に準拠し、できる限りアクセシビリティに配慮している。

Ⅲ. むすび

これまで述べてきたことも含め重複する箇所もあるが、以下、監査で明らかになった事項や検討を要する事項等について、以下、総括的な所見を記述する。

○ 周知方法の多様化、リンクの一元化について

本市ではインターネットを利用した様々な情報発信を行っているが、それらがしっかり市民に周知されているか再確認が必要である。

例えば、豊中市ホームページにリンクを貼っているだけでそれ以外の周知方法をとっていない情報発信もあった。実際に案内チラシを作成し、窓口で配架するほか、各種市のイベントでも周知を行うなど、インターネット以外での効果的な周知方法について検討し、定期的な実施されたい。

また市ホームページにリンクを貼りつける場合も、すべての情報発信が一覧できるようなページがあればインターネット上での周知は一層効果的になるものと思われる。

○ 「豊中市ホームページ」への統合について

本市においてはメインの豊中市ホームページの他に各部局が独自に運営をする多くのホームページが存在する。その中にはあまり閲覧されていないもの、あまり情報が更新されていないものも見受けられる。このようなホームページについては、豊中市ホームページと統合することにより閲覧数を増やせると思われる。

また豊中市ホームページはアクセシビリティへの配慮も充実しており、ホームページへ統合することにより障害者等にもさらに閲覧しやすくなる。年間経費やセキュリティーの観点からも、特別の事情がない限り「豊中市ホームページ」に統合すべきと考えられる。

このようなことから、平成 27 年 3 月には豊中市社会福祉協議会が運営していた健康福祉ホームページ「ふくしねっととよなか」が統合され、「豊中市上下水道局ホームページ」及び「豊中市消防本部公式ホームページ」についても平成 27 年度には統合予定である。

については、「市立豊中病院公式ホームページ」や「とよなか都市創造研究所ウェブサイト」においても、同様に統合の可否について検討されたい。

○ メールマガジンについて

インターネット環境が整備された昨今、ホームページについては、様々な年

年齢層に広く見られており、そのため本市では、アクセス数上位2つのホームページにおいて、広告が掲載されており、年間約230万円の収入を得ているところである。

一方で、メールマガジンは配信を希望する者に限定して情報を直接発信するもので、事業者においては、よりターゲットを絞った効果的な広告が可能であろうと考える。

そこで、今後はメールマガジンにおいても、広告掲載の可能性について研究されたい。

次に、メールマガジンについては、その特性から発信することが有効との判断をした情報についてシステム構築・運営がなされているところである。しかしながら、とよなか市メールマガジンの「ボランティア情報メール」は平成25年度、26年度ともにメールの配信実績がない状況である。

そこで、既設のものも含め、様々な市が発信する情報のうち、何をメールマガジンで発信するのがより効果的なのか検討をされたい。

例えば、市民ホールや各施設で行われるイベント案内や講座のスケジュール情報をはじめ、市議会や審議会の傍聴案内などについてもメールマガジンを利用してはどうか。

またメールと同様の機能を持ち合わせたサービスもあるので、より効果的なサービスを選択して情報発信をされたい。

○ SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）について

本市の情報発信においては、従来からのホームページやメールのみならず、ブログやフェイスブック、ツイッターなどのSNSの普及に伴い利用されているところである。

うち、地域SNS「マチカネっ人」については、次のとおり意見を述べたい。

「マチカネっ人」については、会員相互で地域情報などをインターネット上でやり取りするための場を市が提供しているもので、現在も一定の閲覧者数が維持されており、日常的な日記の利用をはじめ、行政・地域情報などが入手可能なほか、災害発生時には、災害情報や避難情報が入手できる仕組みとなっている。

うち、日記の利用状況についてみると、日記の書き込みが最も多かったのは平成22年7月で、ひと月に340件（実人数37人）の日記書き込みがあり、これらの日記に対するコメントは754件（40人）であった。対して平成26年11月では、それぞれ39件（7人）、14件（4人）と激減している。

「マチカネっ人」が開設された当時においては、民間のSNSサービスがそれほど充実しておらず、また地域に限定したSNSが各地で開設される状況があったため、本市においてもこのサービスが開始されたものである。

しかし、現在においては民間事業者による無料で利用できる日記サービス（ブログ）や交流サービス（フェイスブックなど）が充実し、「マチカネっ人」の存在意義が相対的に下がり、それが日記の書き込み数に如実に表れていると思われる。また、行政・地域情報についても、現在は多様な手段で情報発信されているところである。

「マチカネっ人」には年間約150万円の経費がかかっているが、費用対効果、現在の利用者への配慮も踏まえ、事業縮小させていくのか、あるいは、さらなる充実を図るのか今後のありかたについて検討されたい。

○ 情報発信の安定性と信頼性について

災害時などの緊急事態の場合では、公共における情報発信の重要性はますます増大すると考えられる。

東日本大震災においては、被災地の地方自治体のホームページにアクセスが集中し閲覧できなかったり、またメールの遅延が生じたりもしていた。

このほか、近年においては、公共機関のホームページを標的としたサイバー攻撃や、ホームページの書き換えなどが起きている。

インターネットを利用した情報発信には、安定性と信頼性が常に求められる。

そこで、本市でも震災など非常時におけるインターネットを利用した情報発信として、ホームページ、メールのみならず、ツイッターなどのさまざまな情報発信ツールを確保しておく必要性があり、また普段からホームページの乗っ取りや、本市になりすましての情報発信を防ぐべく、パスワードをはじめとする適正な管理体制や情報管理に留意するなど危機管理体制の一層の強化が図られるよう要望するものである。

○ 最後に

総務省の平成26年版情報通信白書によると、国におけるインターネットの人口普及率は、平成25年末で82.8%となっている。

このような状況のもと、本市における情報発信についても、市広報誌をはじめとする従来の紙媒体に加えて、今回監査対象としたインターネットを利用した様々な情報発信が行われるようになっている。

このインターネットを利用した情報発信については、多額の年間費用がかかる一方で、その情報をより多くの市民に閲覧してもらうことで、その費用対効

果の経済性、有効性が高まるものである。

しかしながら、緊急情報を配信するメールシステム以外のもので、極端に配信が少ないものがあったり、ホームページのアクセス数を集計していないものが見受けられた。

各担当部局においては、事業費用を常に意識するとともに、適宜システムの効果検証を行い適切な運用に努められたい。

あわせて今後も、新たに登場するであろう通信サービスの活用による効果的な情報の発信についての研究をするなど、積極的な市情報の発信を願うものである。